

歯科保健計画（第2次）数値目標の達成状況

資料NO.2

<評価方法・基準>

評価区分		達成度
A	目標達成	90%以上
B	改善	50%～90%未満
C	やや改善	10～50%未満
D	変わらない	-10%以上10%未満
E	悪化	-10%未満
F	未評価	調査中

※達成度 = (直近値-策定時値) / (目標値-策定時値) × 100%

<結果> * アンケート調査中の項目で未評価のものあり、現時点での達成状況

区分	乳幼児期	学童・思春期	成人期	高齢期	要介護・障がい者	合計
A (目標達成)	2	2	4	2		10 (41.6%)
B (改善)		1	1			2 (8.3%)
C (やや改善)			1			1 (4.2%)
D (変わらない)				1		1 (4.2%)
E (悪化)			1			1 (4.2%)
F (未評価)		2	4	2	1	9 (37.5%)
計	2	5	11	5	1	24
改善の割合 (A+B+C/計)	100%	100%	54.5%	66.7%	0%	15 (62.5%)

○目標達成が10項目（41.6%）で、評価指標全体の改善の割合は62.5%でした。

○乳幼児期、学童・思春期は目標達成しているが、成人期、高齢期で悪化、変化なしの項目があります。

乳幼児期

項目	策定時	直近値 (R4年度)	目標値 (R4年度)	評価
3歳児のむし歯有病者率	14.9% (H29年度)	7.5%	10%	A
5歳児のむし歯有病者率	39.1% (H29年度)	30.1%	30%	A

学童・思春期

項目	策定時	直近値 (R4年度)	目標値 (R4年度)	評価
12歳児のむし歯有病者率 (中1)	12.8% (H29年度)	6.6%	9%	A
12歳児の一人平均むし歯数 (中1)	0.28本 (H29年度)	0.14	0.2本	A
歯肉炎のみられる (GO・G) 小中学生の割合	小学生： 9.1% 中学生： 22.8% (H29年度)	小学生： 6.7% 中学生： 10.3%	小学生： 5% 中学生： 15%	小学生： B 中学生： A
補助的清掃用具を使用している 小中学生の割合 (中学生は中3のみ)	小学生： 50.4% 中学3年生： 45.3% (H30年度)	小学生： 集計中 中学生： 集計中	小学生： 65% 中学生： 58%	小学生： F 中学生： F
仕上げみがきを1回以上行っ ている小学生の割合 (低学年)	50.7% (H30年度)	集計中	55%	F

成人期

項目	策定時	直近値 (R4年度)	目標値 (R4年度)	評価
妊婦歯科健診受診率	42.6% (H29年度)	49.5%	50%	A
成人歯科健診受診率	12.3% (H29年度)	12.0%	13%	E
過去1年間に歯科健診を受診した者の割合	61.8% (H30年度)	集計中	80%	F
定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている者の割合	58.7% (H30年度)	集計中	76%	F
補助的清掃用具を使用している者の割合（40～70歳）	63.1% (H30年度)	集計中	70%	F
一口30回以上かんで食べるよう意識している者の割合	28.0% (H30年度)	集計中	36%	F
20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合	63.6% (H29年度)	47.2%	45%	B
30歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合	76.9% (H29年度)	48.2%	54%	A
40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合	54.4% (H29年度)	34.8%	38%	A
40歳の未処置歯を有する者の割合	38.6% (H29年度)	33.8%	27%	C
40歳でも失歯のない者の割合	82.9% (H29年度)	94.6%	90%	A

高齢期

項目	策定時	直近値 (R4年度)	目標値 (R4年度)	評価
60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合	58.5% (H29年度)	39.0%	55%	A
60歳の未処置歯を有する者の割合	38.5% (H29年度)	30.8%	30%	A
60歳（55～64歳）で24本以上自分の歯を有する者の割合	82.9% (H30年度)	集計中	90%	F
60歳代における咀嚼良好者の割合	79.0% (H29年度)	78.8%	85%	D
80歳（75～84歳）で20本以上自分の歯を有する者の割合	34.2% (H30年度)	集計中	37%	F

要介護者・障がい者

項目	策定時	直近値 (R4年度)	目標値 (R4年度)	評価
定期的に歯科受診する者の割合	28.2% (H30年度)	集計中	33%	F